

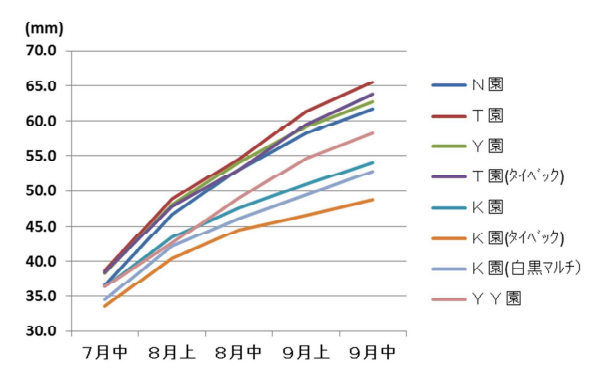
V 日高振興局

1. 極早生ウンシュウミカン「YN26」の果実調査を実施

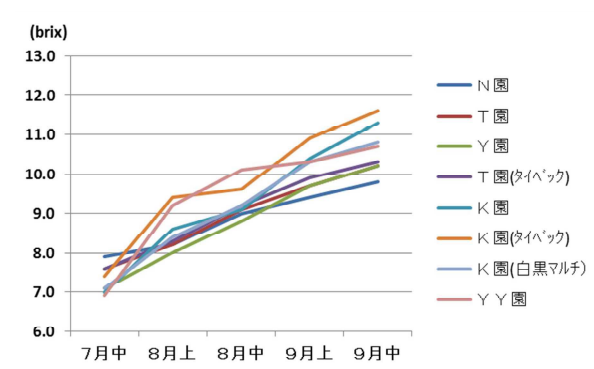
農業水産振興課では、県が育成した極早生ウンシュウミカン「YN26」の導入を推進している。「YN26」は5年前から苗木が本格導入されたばかりで、栽培現地における品種特性が十分把握されていない。そのため当課ではJA紀州、県農と共同で現地適応性について果実の調査を行っている。調査園として平成27年から継続調査している日高川町の3園地に加え同町内で1園地、由良町で1園地の合計5園地で行った。また一部園地では試験的にマルチ被覆も行った。

本年は夏期（5月～7月）の降雨が少なく、園地や管理による肥大や糖度の差が大きかった。酸度は園地による差は少なかった。マルチ栽培では被覆期間が短かったことや天候の影響等から差はみられなかった。

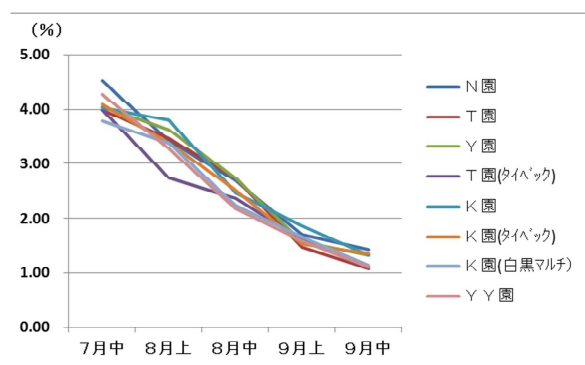
今後も関係機関と連携して栽培現地における品種特性の把握に努めるとともに、産地化に向け取り組みを進めていく。



果実横径の推移 (mm)



果実の糖度の推移 (Brix)



果実のクエン酸濃度の推移 (%)



調査の様子